

据付説明書 据付チェックシート

日立電気洗濯乾燥機

型式

BD-CG80PL

(左開きドアタイプ)

BD-CG80PR

(右開きドアタイプ)

BD-CX100PL

(左開きドアタイプ)

BD-CX100PR

(右開きドアタイプ)

液体洗剤・柔軟剤自動投入機能搭載

HITACHI

もくじ

ご使用の前に

洗濯機の運搬	2
各部のなまえ	2
付属品	3
製品寸法	3

据え付け場所の確認

輸送用ボルトの外しかた・取り付けかた	4
洗濯機用トレイ、防水パン	5
排水トラップの設置	5
糸くずボックスの設置	5
据え付け場所	6

据え付け

据え付けの流れ	7
排水ホースの引き出しかた	9
直下排水の接続	10
排水ホースの接続	11
据え付けかた	13
洗濯機のカタつきを確認	14
水栓の確認	15
ワンタッチつぎでの取り付けかた	16
給水ホースの取り付けかた・外しかた	17
洗濯機側	17
水栓側	18

アース線の接続と電源の確認

アース線の取り付けかた	19
電源(コンセント)	19

別売り部品

別売り部品	20
-------	----

据付チェックシート

外観の確認	21
排水ホースの付け替え確認	21
排水ホースの排水口などへの設置確認	21
排水ホース延長時の確認	22
輸送用ボルトの取り外し確認	22
洗濯機のカタつき確認	22
電源(コンセント)の確認	22
チャイルドロックの設定確認	22
給水ホースの取り付け確認	23
試運転の確認	24

据え付けをされる方へ

- 据え付ける前に、「据付説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に据え付けてください。
- 給水口、排水口、排水ホースによる水漏れなどを防ぐため、「据付説明書」の内容に従って、正しく据え付けてください。
- 「据付説明書」は、お客様にお渡しください。
- 「据付説明書」の内容どおりに据え付けしていない場合は、危害や損害を生じても負担をおいかねますのでご了承ください。

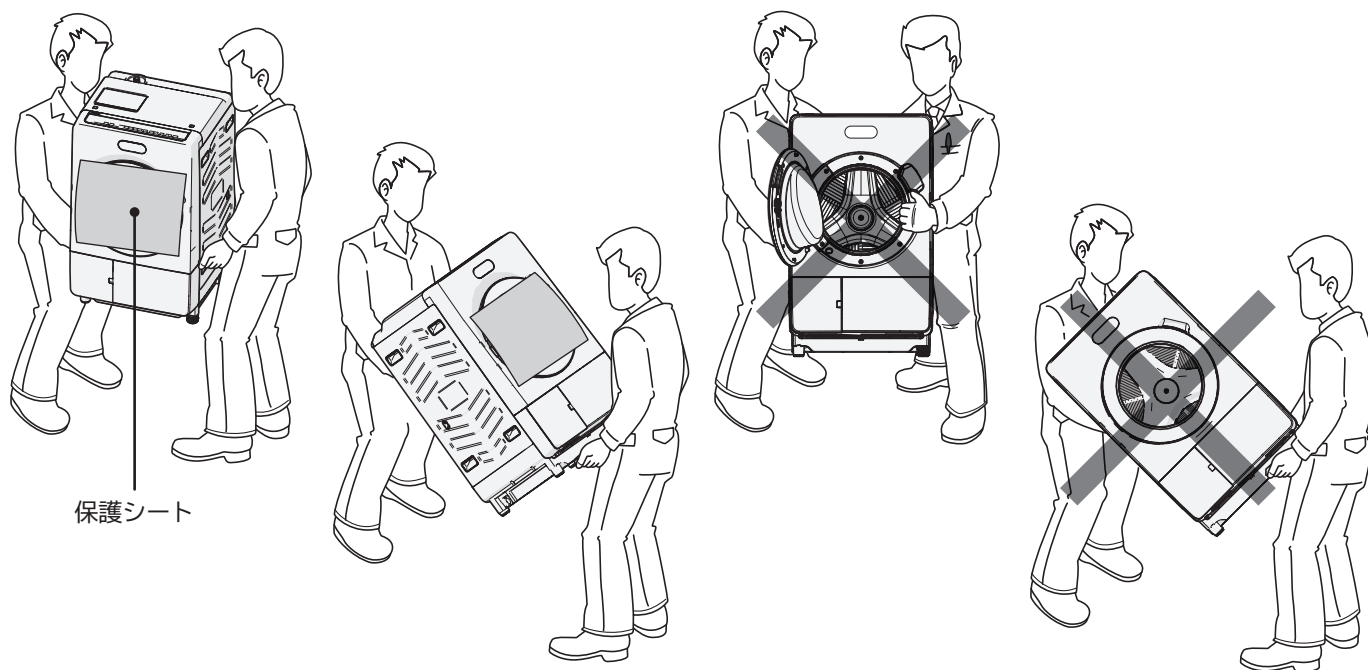
お客様へ

- お客様の安全のため、据え付けはお買い求めの販売店または施工業者にご依頼ください。
- 転居や排水口などの点検などで再据え付けする場合があります。「据付説明書」は、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

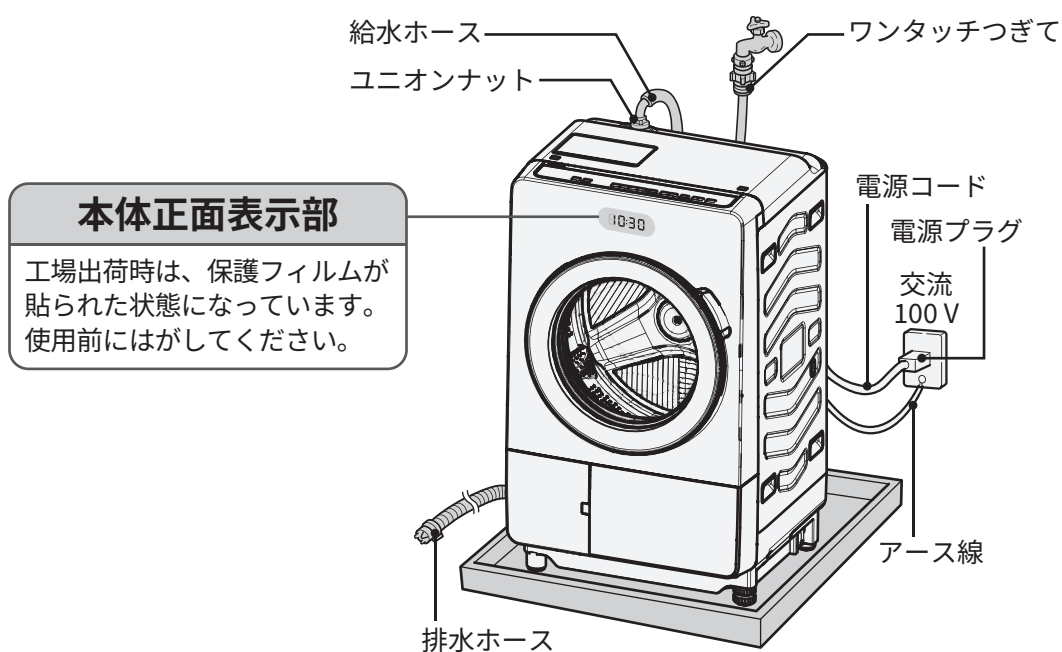
据え付け終了後は、「試運転」「据付チェックシート」に従って据え付け状況を確認し、お客様に異常がないことを報告するようお願いします。

洗濯機の運搬

- 作業は必ず2人以上で行う
- 据付作業をするときは、手袋を着用する
- 運搬時は、洗濯機側面・後面・底面の「取っ手」を持って運ぶ
- 洗濯機は持ち上げて運ぶ
- ドアやドアパッキン、ドラム部などを持たない
- 保護シートは設置完了まではがさない



各部のなまえ



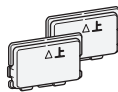
付属品

水栓との接続に使用します



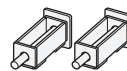
給水ホース(約0.8 m)
(1本)

輸送用ボルトを外したあと、
穴をふさぐために使用します



カバー
(2個)

洗濯機輸送時や据え付け時、
ドラムを固定するために使用します
※ご転居などで洗濯機を運搬する際、
必要になります。

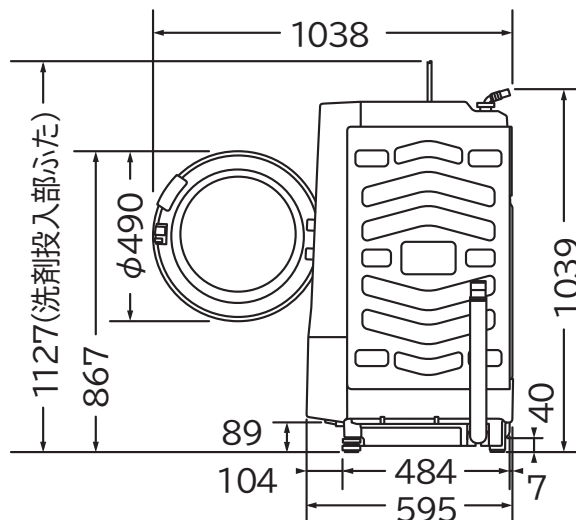
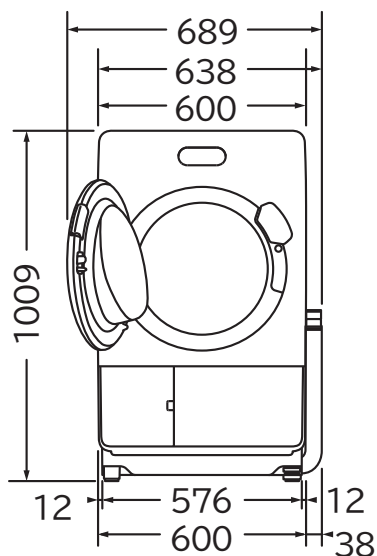


輸送用ボルト
(洗濯機の背面に取り付けられています)
(2本)

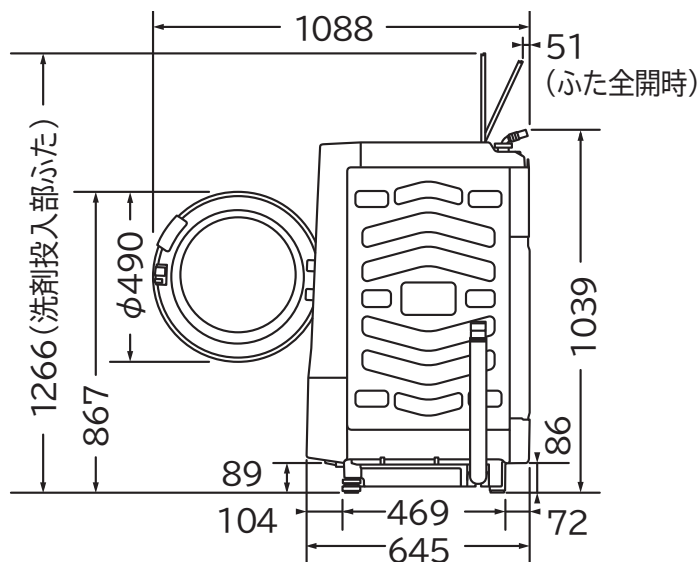
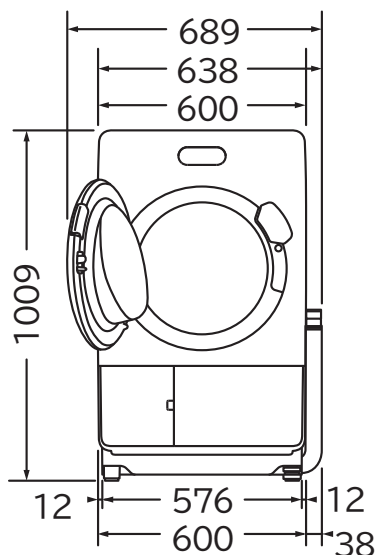
製品寸法

■BD-CG80P

(単位：mm)



■BD-CX100P



輸送用ボルトの外しかた・取り付けかた

⚠ 注意



排水ホースの付け替えが必要な場合は、付け替え後に輸送用ボルトを外す

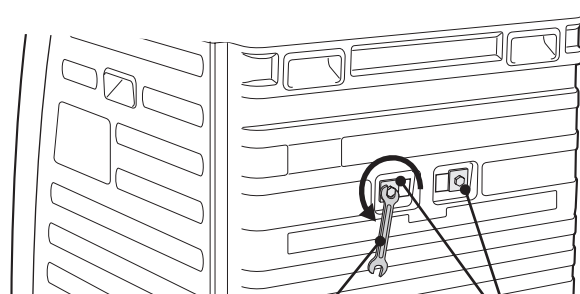
指示

- 外したあとは、洗濯機を倒さないでください。
洗濯機内部部品の故障の原因になります。
- 輸送用ボルトを外さないと正常に運転できません。
付けたままで運転すると、振動や騒音が大きくなり、洗濯機が動いてけがをしたり、壊れたりするおそれがあります。

外しかた

1 輸送用ボルトを2本外す

- 市販の六角スパナ(13 mm)やモンキーレンチなどを使用してください。
- 輸送用ボルトは、転居などで洗濯機を輸送する際に必要になりますので、取り外したあとは大切に保管してください。



スパナやモンキーレンチなど 輸送用ボルト

2 付属品のカバーを取り付ける

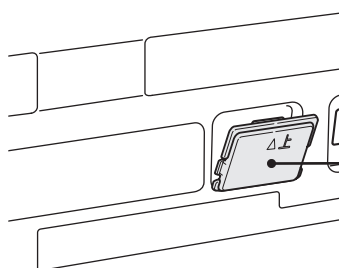
輸送用ボルトを外したあとの穴に取り付けます。

⚠ 警告



輸送用ボルトを外したあとは、外したあとの穴に付属品のカバーを取り付ける
水の浸入やけがを防止するためです。

指示



カバー
※「△上」の表示が上になるように取り付けてください。

取り付けかた

1 付属品のカバーを外す

2 輸送用ボルト(2本)を取り付ける

- 洗濯機背面の輸送用ボルト取り付け穴に輸送用ボルトを入れてください。
- 市販の六角スパナ(13 mm)やモンキーレンチなどを使って締め込んでください。
- ドラム(洗濯・脱水槽)を上を持ち上げながら作業すると、取り付けやすくなります。

洗濯機用トレイ、防水パン

設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

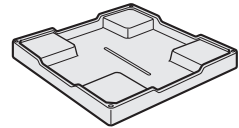
床面を結露による水滴から守るため、別売り部品の洗濯機用トレイ(YT-4)・洗濯機用防水パン(TP-780)を設置することをおすすめします。

⚠ 警告



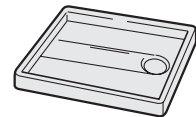
防水パン使用時は、防水パンの排水に注意する
防水パンの排水口が詰まると、排水があふれて感電するおそれがあります。

指示



洗濯機用トレイ
YT-4

外形寸法：幅640×奥行640×高さ83 mm



洗濯機用防水パン
TP-780

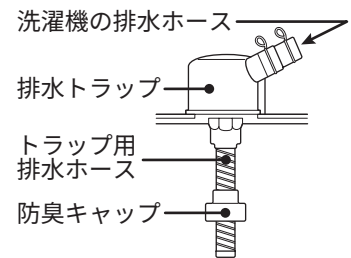
外形寸法：幅780×奥行640×高さ63 mm

工が必要です。

排水トラップの設置

排水口からの逆流やニオイを防ぐため、別売り部品の洗濯機用排水トラップ(YT-T1)を設置することをおすすめします。

- 据え付けにあたっては、設置条件を確認してください。
洗濯機横に13 cmの設置スペースが必要です。
- 排水トラップの説明書をご覧ください。
接続後は、排水ホースを引っ張っても抜けないことを確認してください。
また、試運転を行い、排水ホース接続部から水漏れがないことを確認してください。



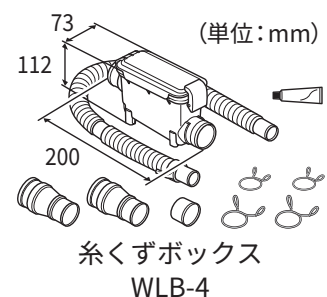
洗濯機用排水トラップ
YT-T1

工が必要です。

糸くずボックスの設置

排水口のお手入れがしにくい場合や糸くずの出やすい衣類を頻繁に洗濯・乾燥する場合は、別売り部品の糸くずボックス(WLB-4)を設置することをおすすめします。

- 排水ホースに取り付け、洗濯した際の糸くずなどを集めて取り除きます。
- 排水トラップを使用する場合は、あわせて設置することをおすすめします。
排水トラップの詰まりを防止することができます。



糸くずボックス
WLB-4

据え付け場所

⚠ 警告



禁止

有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)を扱う場所に据え付けない

引火したり、プラスチック部品が故障するおそれがあります。

直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばに据え付けない

本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色して本体が故障するおそれがあります。

屋外など、凍結のおそれがある場所に据え付けない

残った水が凍ると、運転できなくなる原因になります。

浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

感電または電気部品を傷めるおそれがあります。

キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない

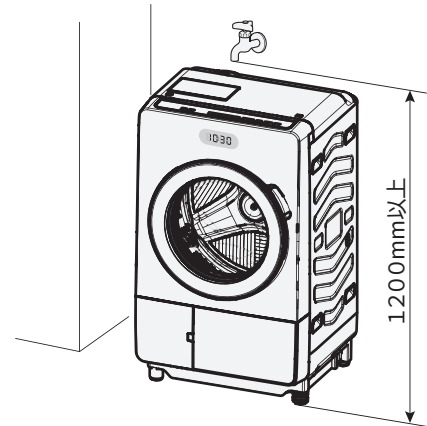
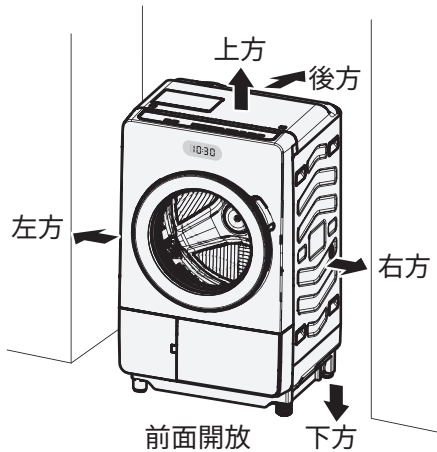
本体が移動または転倒し、けがや周囲に損害を与えるおそれがあります。

搬入経路(洗面所のドアの寸法、手すりや突起物の位置など)を確認してください。

据え付けに必要な寸法を確認してください。

洗濯機は前面を開放して、背面や左右の壁などから
下表の寸法以上離してください。

水栓の高さは1200 mm以上必要です。



消防法 基準適合 組込形

場所	離隔距離(cm)	
	BD-CG80P	BD-CX100P
上方	20	30
左方	1.0	1.0
右方	1.0	1.0
後方	1.0	1.0
下方	0	0

1200 mm未満の場合でも設置は可能ですが、洗濯機を前や横に移動して設置する必要があります。水栓の位置と洗濯機側の給水口の位置が重ならず、給水ホースを洗濯機背面に通せるような場合は、水栓の高さは1043 mm以上あれば設置可能です。

自動投入機能が付いている機種は、水栓の高さが1300 mm未満の場合、洗剤投入部ふたを開けた際に水栓と干渉するおそれがあります。

洗濯機を前や横に移動して設置してください。

しっかりした床に、水平に据え付けてください。

すべりやすい床や、弱い床は、振動や騒音が大きくなる可能性があります。



しっかりした水平な床



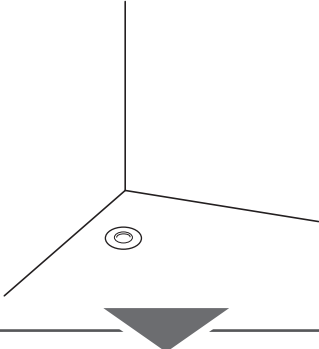
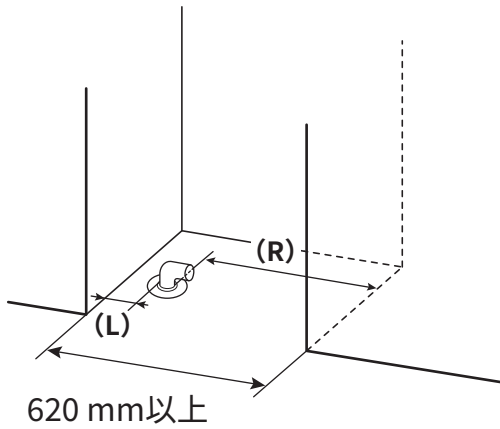
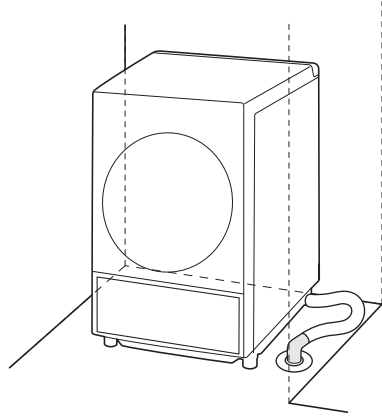
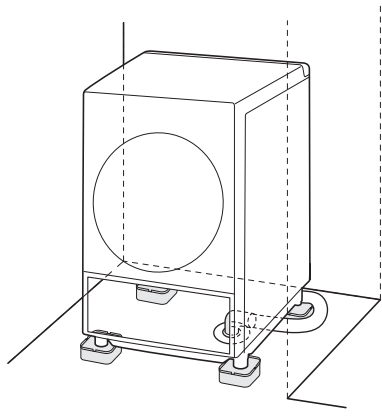
弱い床



凸凹床

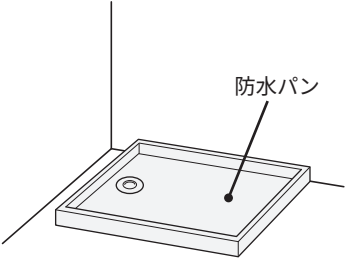
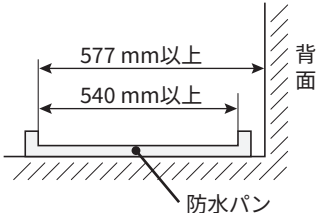
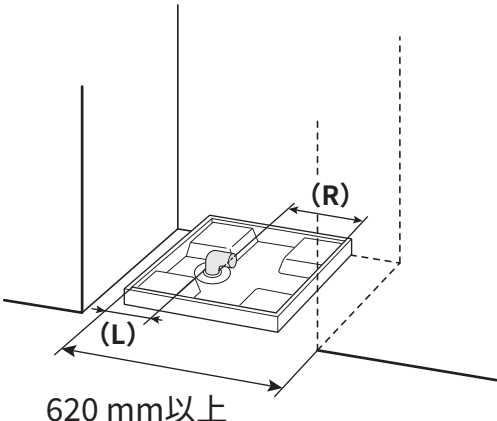
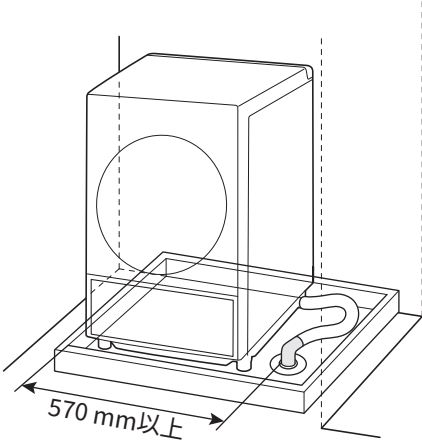
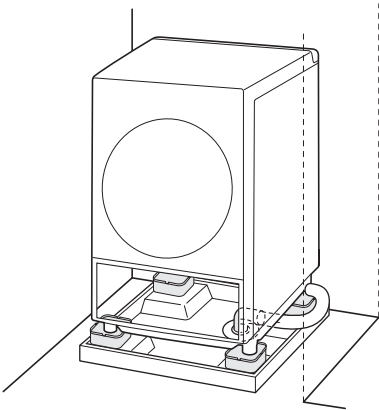
据え付けの流れ(1/2)

下記以外の条件では、据え付けできません。
据え付け条件によっては、下記手順が異なる場合があります。

防水パンの有無	防水パンがない場合 
設置場所	 据え付け場所の幅は、620 mm以上必要 ※本体の両側に壁がある場合、上記に加えて55 mm以上必要となることがあります。
排水口位置の確認	(L)もしくは(R)が595 mm以上の場合 
	(L)もしくは(R)が595 mm未満の場合 → A →(P.13) 別売り部品の直下排水キット(HO-BD5)が必要です。→(P.20) 

据え付けの流れ(つづき)(2/2)

下記以外の条件では、据え付けできません。
据え付け条件によっては、下記手順が異なる場合があります。

防水パンの有無	防水パンが設置されている場合  防水パン 【奥行き方向の据え付け条件】  背面 577 mm以上 540 mm以上 防水パン ※540 mm以下の場合は据え付けできません。
設置場所	 (R) (L) 620 mm以上 据え付け場所の幅は、620 mm以上必要 ※本体の両側に壁がある場合、上記に加えて55 mm以上必要となることがあります。
排水口位置の確認	(L)もしくは(R)が570 mm以上の場合  570 mm以上 (L)もしくは(R)が570 mm未満かつ、ほぼ真下でない場合 → [B] →(P.13) 排水口の位置により、別売り部品の直下排水キット(HO-BD5)が必要です。→(P.20) アンダーパネルを外して、排水口に接続してください。 

排水ホースの引き出しかた

⚠ 注意



排水ホースはホースフックで溝に固定し、洗濯機内部でたるませない
たるみによる浮き上がりがあると、排水ホースがほかの部品と接触し破れて水漏れするなど
思わぬ被害を招くことがあります。



排水ホースは洗濯機と防水パンの間などでつぶさない
水漏れ、排水不良の原因になります。

輸送用ボルトを外した状態で洗濯機を倒さない
洗濯機内部の部品が、破損や故障する原因になります。

■排水ホースの引き出し位置を変更する

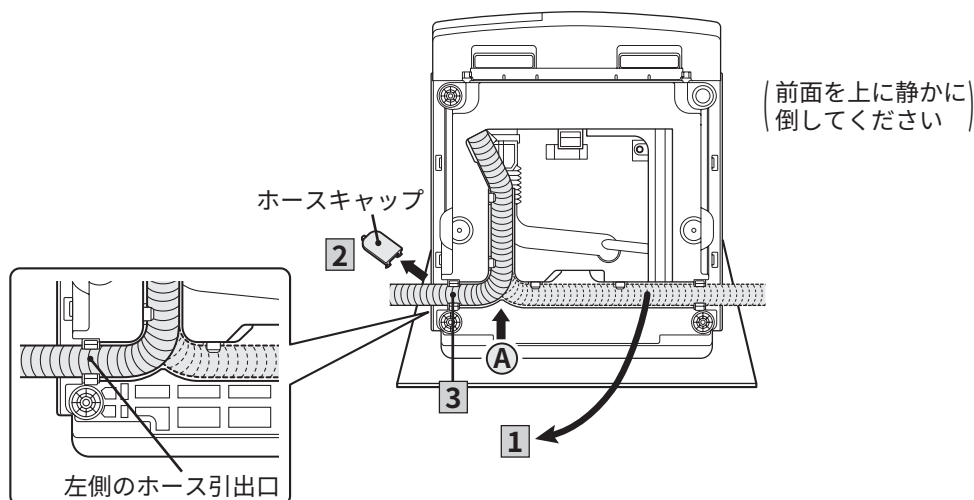
出荷時の排水ホース引き出し位置は右側です。
左側に変更する場合は、以下の手順に従ってください。

1 洗濯機を静かに後側へ倒す

洗濯機を倒す場合は、傷つき防止のためクッション材や毛布などの上に静かに倒してください。
自動投入機能が付いている機種は、液体洗剤タンク、柔軟剤タンクを外してください。

2 排水ホースを左側のホース引出口に付け替える

- 1 右側に配管してある排水ホースを **A** 部まで外す。
- 2 左側のホースキャップを外し、右側に取り付ける。
- 3 排水ホースを左側のホース引出口にはめ込む。



直下排水の接続

直下排水接続作業の動画はこちら

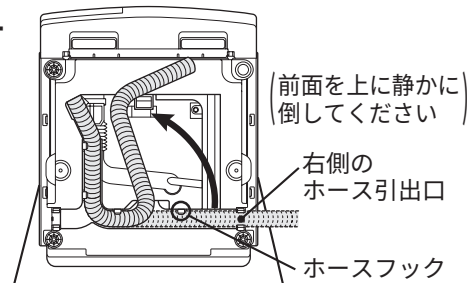


洗濯機の設置場所が狭く、排水ホースを洗濯機側面から出すことができない場合は、洗濯機直下より排水口に接続してください。

1 洗濯機を静かに後側へ倒す

洗濯機を倒す場合は、傷つき防止のためクッション材や毛布などの上に静かに倒してください。
自動投入機能搭載機種は、液体洗剤タンク、柔軟剤タンクを外してください。

2 排水ホースを右側のホース引出口とホースフックから外す

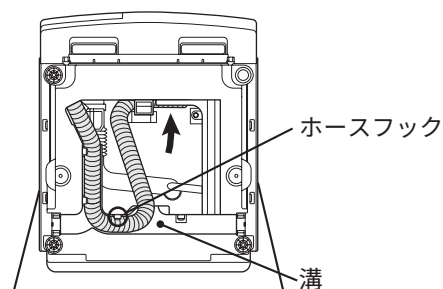


3 排水トラップが設置してある場合、排水ホース先端にL型パイプを接続する

- L型パイプはご家庭により、形が異なります。
クリップや結束バンドの付け忘れがないように注意してください。
- 排水口に直接排水ホースを差し込む場合は、本手順は不要です。

4 排水ホース先端を洗濯機内部に入れる

- 金属部やPPベースの角部で排水ホースが破れないように注意してください。
- 排水ホースが洗濯機底部よりはみ出さないようにしてください。
水漏れ、排水不良の原因になります。
- 排水ホースはホースフックで溝に固定してください。
排水ホースが破れ水漏れの原因になります。



5 洗濯機を起こし、輸送用ボルト→(P.4)を外し、防水パンなどの上に設置する

洗濯機にガタつきや傾きがないことを確認してください。→(P.14)

6 アンダーパネルを固定しているネジ(3本)を外す

固定ネジA(2本)、固定ネジB(1本)は、それぞれ異なるネジを使用しています。
組立時、間違えないように注意してください。

7 アンダーパネルの左右(下側)を持って、手前に引きながら斜め下方向へ外す

8 排水トラップが設置してある場合 L型パイプを取り付けた排水ホースを排水口に差し込む 排水口に直接排水ホースを差し込む場合 排水ホースを排水口に差し込む

- 作業をするときは、手袋を着用してけがをしないように注意してください。
- 排水ホースがつぶれていないことを確認してください。

お願い 排水ホースは適切な長さに調整し、途中で持ち上がったたり、たるんだりして高さが10 cmを超えないように設置してください。→(P.11、12)
高さが10 cmを超えると、排水不良や異音、水漏れの原因になるおそれがあります。

9 アンダーパネルの上方をセンターパネル 前面に差し込み、下側を奥に押し込む

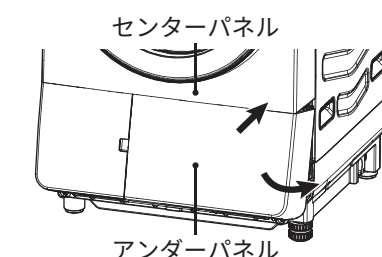
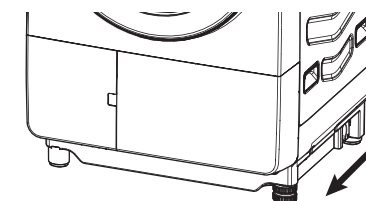
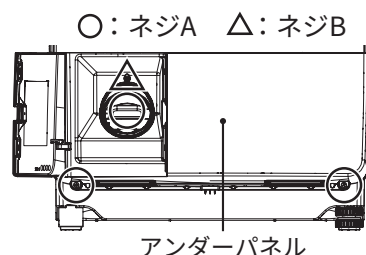
アンダーパネル下部のつめが正しく取り付けられていることを確認してください。

10 アンダーパネルをネジ(3本)で固定する

固定ネジA(2本)、固定ネジB(1本)は、それぞれ異なるネジを使用しています。
組立時、間違えないように注意してください。

11 試運転→(P.24)を行い、排水ホース接続部などから水漏れがないことを確認する

別売り部品の直下排水キット(HO-BD5)や据付脚(GO-BD2)を使用する場合は、同梱の取扱説明書または上記「直下排水接続作業の動画はこちら」を確認してから作業を行ってください。
市販品の据付脚を使用する場合、据付脚が滑り、洗濯機が移動する場合があります。



排水ホースの接続

⚠ 注意



据え付ける前に排水口・排水トラップのお手入れをする

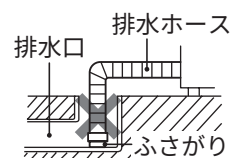
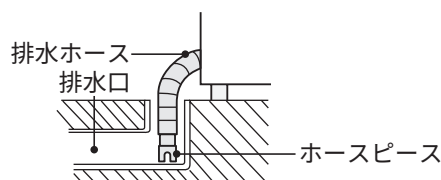
排水口・排水トラップに糸くずなどがたまっていると、排水不良やニオイの原因となります。

指示

排水ホースを排水口に差し込む場合

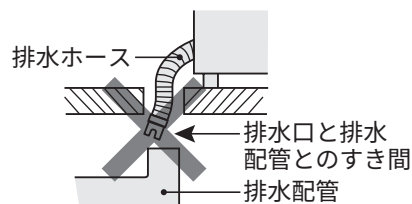
排水ホースの先端を排水口に差し込むときは、次の点をお守りください。

- 排水ホースの先端に、ホースピースが付いていることを確認してください。
- 排水ホースは折れ曲がらないように差し込んでください。
- 排水ホースの先端がふさがっていないことを確認してください。
排水口が浅く、先端がぶつかっていると、排水がわるくなります。
- 排水ホース先端が、排水の力や振動などで抜けないように、しっかり差し込んでください。



排水配管が見えない場合は、排水配管の位置を確認してから、排水ホース先端を差し込んでください。

確認しないで差し込むと、水漏れの原因になります。



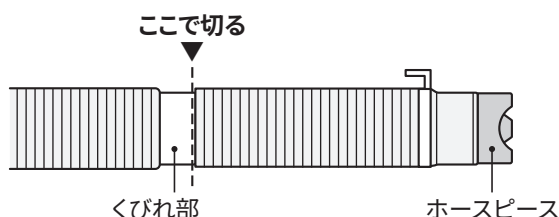
排水ホースの長さ調節(左出し、または直下排水の場合)

下記の手順により作業を行ってください。

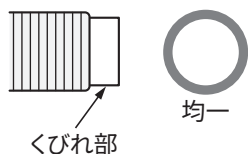
① 排水ホースのくびれ部をはさみで切断する

切断面は均一にしてください。

排水ホースを切断の際は、けが防止のために手袋を着用してください。



[均一に切った例]



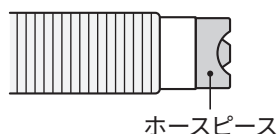
[不均一に切った例]



(水漏れのおそれあり)

② 排水ホースの先端についているホースピースを付け直す

ホースピースを付けないと、排水がわるくなり、すずぎが不十分になったり、発泡して運転が止まることがあります。



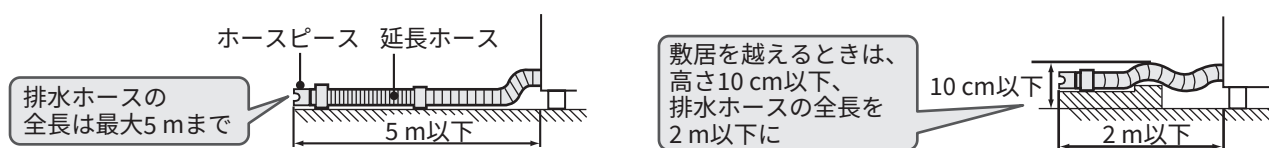
排水ホースの接続(つづき)

排水ホースの延長

排水ホースを延長するときは、別売り部品の延長用排水ホース(約80 cm)
(部品番号 KW-50K1-023)を使用してください。

排水性能がわるくならないように、次の点をお守りください。

- 排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合は、排水ホース内部に糸くずなどの異物が詰まりやすくなります。
- 市販品の延長ホースを使用する場合、排水性能がわるくなり、正常な運転ができなくなる場合があります。
- 排水トラップを設置している場合は、定期的に排水トラップ内のお手入れをしてください。
糸くずなどがたまると、排水不良や水漏れ、ニオイ、乾燥時間が長くなる原因になります。



- 排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合や、排水口が詰まっていると、糸くずフィルターを取り出すときに、水があふれる場合があります。
- 市販品の延長ホースを使用する場合、ホースの内径が小さいと排水性能がわるくなり、正常な運転ができなくなる場合があります。

⚠ 注意



排水ホースの高さは10 cm以下にし、排水口を詰まったままにしない

指示

- 糸くずフィルターを取り出すときに、水があふれる場合があります。
- お知らせ表示「C02」や「C18」が表示される場合があります。

据え付けかた

据え付けにあたっては、別売り部品の直下排水キット(HO-BD5)を使用してください。

〔直下排水キットには、直下排水ホース・据付脚(4個)・接着剤が同梱されています〕

排水口と壁の位置に合わせて、排水ホースの引き出し位置を変えてください。→(P.9)

(出荷時は右側から引き出しています)

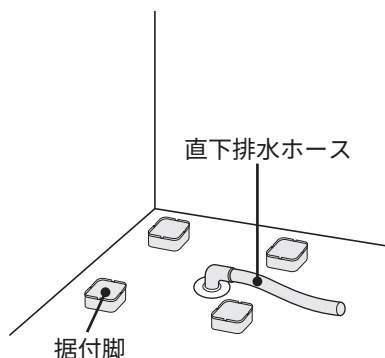
排水ホースを横に出せない場合は、「直下排水の接続」を参照してください。→(P.10)

A

「防水パンがない」「壁から排水口までの距離が595 mm未満」
の場合

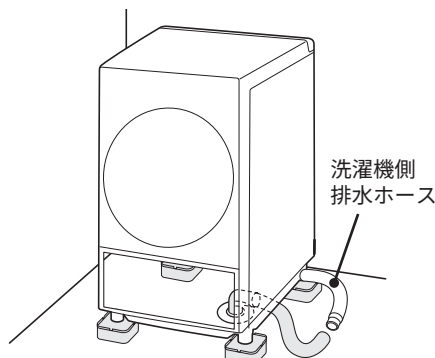
1 据付脚を置く

2 排水口に直下排水ホースを接続する



3 洗濯機を据え付ける

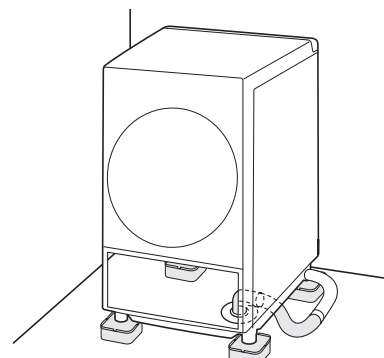
4 洗濯機側の排水ホースの長さを調節する
詳細は「直下排水キット」の
取付説明書をご覧ください。



5 洗濯機側の排水ホースと直下排水ホースを接続する

排水ホースの接続のしかた
→(P.11、12)

※接続は、延長用排水ホース
の接続と同じです。



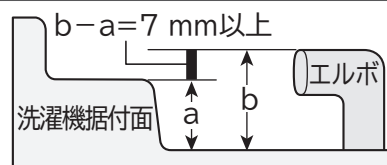
B

「防水パンが設置されている」「防水パンの内側の面から排水口
までの距離が570 mm未満」の場合

確認

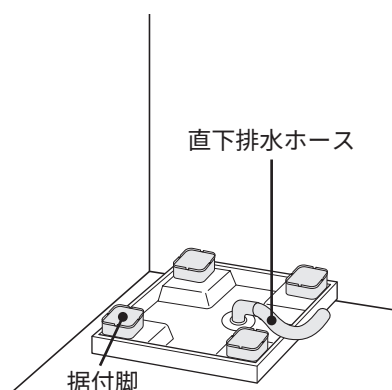
排水パイプ(エルボ)がある場合には

- 排水パイプの高さ(b)が洗濯機据付面(a)より7 mm以上の
場合は据付脚を置きます。
- 7 mm以下の場合は②へ。



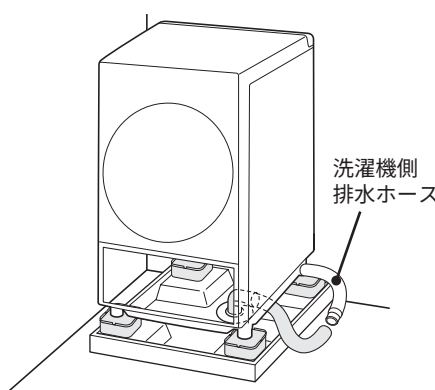
1 据付脚を置く

2 排水口に直下排水ホースを接続する



3 洗濯機を据え付ける

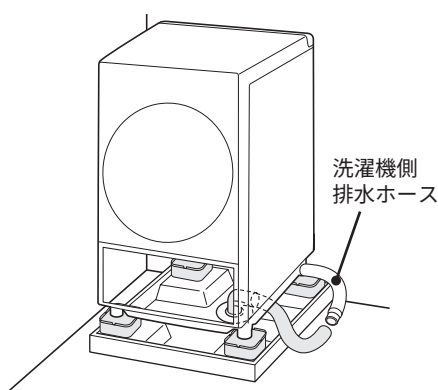
4 洗濯機側の排水ホースの長さを調節する
詳細は「直下排水キット」の
取付説明書をご覧ください。



5 排水ホースと直下排水ホースを接続する

排水ホースの接続のしかた
→(P.11、12)

※接続は、延長用排水ホース
の接続と同じです。
接続部は、防水パンの中に入
れてください。



洗濯機のガタつきを確認

⚠ 注意

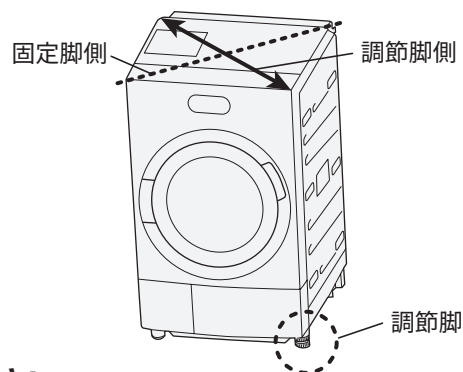


指示

洗濯機をガタつきや傾きがないように据え付ける

ガタつきや傾きがあると、故障や水漏れ、脱水中の停止、異常音の原因になります。

■ガタつきの確認



1 洗濯機を据え付け場所に置く

2 天面の対角コーナーを交互に押して、ガタつきがないことを確認する

ガタつきがある場合は、以下の手順でガタつきをなくしてください。

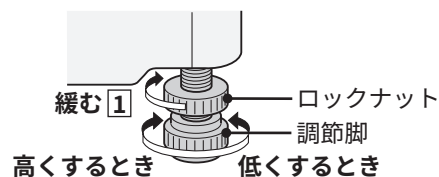
(1) 調節脚側が、ガタつく場合

調節脚の高さを変更して、ガタつきをなくしてください。

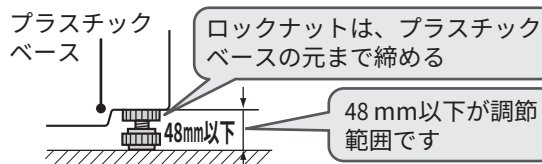
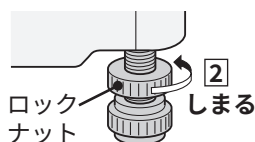
調節脚の高さを変更する

① ロックナットを矢印方向 ① に回して緩め、調節脚を回してガタつきを調節する

14 mmまで高さ調節ができます。

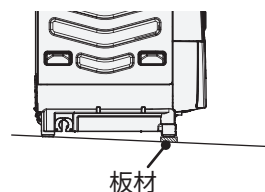


② 調節が終わったら、ロックナットを矢印方向 ② に回らなくなるまで回して固定する



(2) 固定脚側(調節脚の反対側)が、ガタつく場合

後ろ側の脚を床につけ、固定脚と床面とのすき間に、別売り部品の脚キャップを取り付けて、ガタつきをなくしてください。脚キャップだけで調節できない場合は、床面の傾斜が大きいため、適当な板材などを敷いてください。



別売り部品の脚キャップ(部品番号 BD-V2000 075)

脚キャップは、高さ3 mm×2個入り、高さ6 mm×2個入りと両面テープ×2個入りが同梱されています。

必要に応じ、高さの低い方を下にして組み合わせて使用してください。

※脚キャップがゴム脚から外れる場合は、使用する脚キャップに両面テープをはり付けてください。

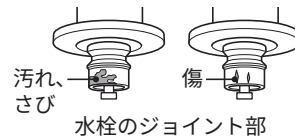


3 再度、洗濯機にガタつきや傾きがないことを確認する

水栓の確認

下記の水栓つぎてや別売り部品以外を使用すると水漏れのおそれがあり、保証の対象外となります。

お願い 給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓のジョイント部を確認してください。
水栓のジョイント部に汚れ、さびや傷があると、水漏れの原因になります。
汚れが取れなかったり、さびや傷がある場合は、新品の水栓に取り替えてください。



設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

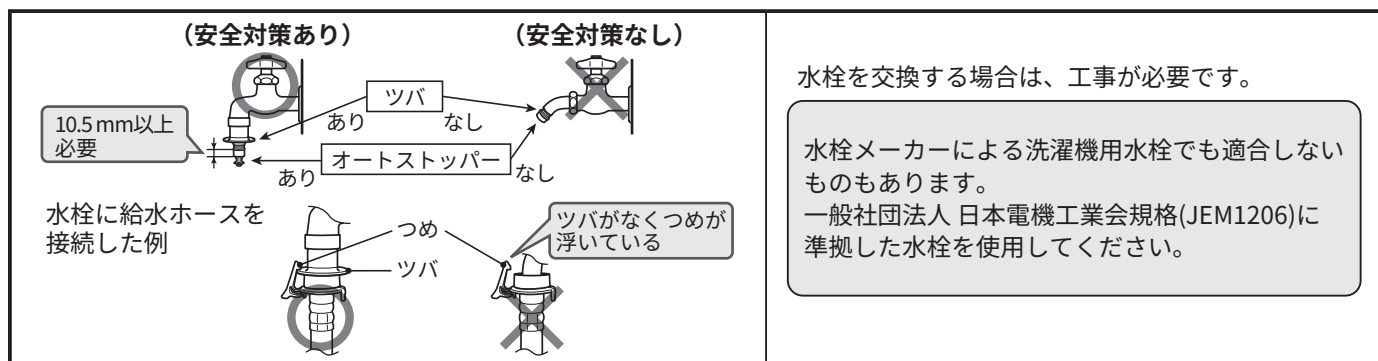
■横水栓・角口水栓の場合

ご使用中のワンタッチつぎてに水漏れなどの異常がある場合は、別売り部品のワンタッチつぎて(部品番号NW-8EX 043)に交換してください。当社製以外をご使用の場合、一般社団法人日本電機工業会規格(JEM1206)に準拠しているつぎてを使用してください。ご不明な場合は、つぎてメーカーにお問い合わせください。



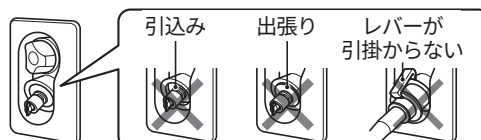
■洗濯機用オートストッパー付水栓の場合(チェック項目)

直接、給水ホースを接続できます。給水ホースが外れると、水漏れ防止のため自動で給水が止まります。ただし、安全対策なしの水栓は使用できません。



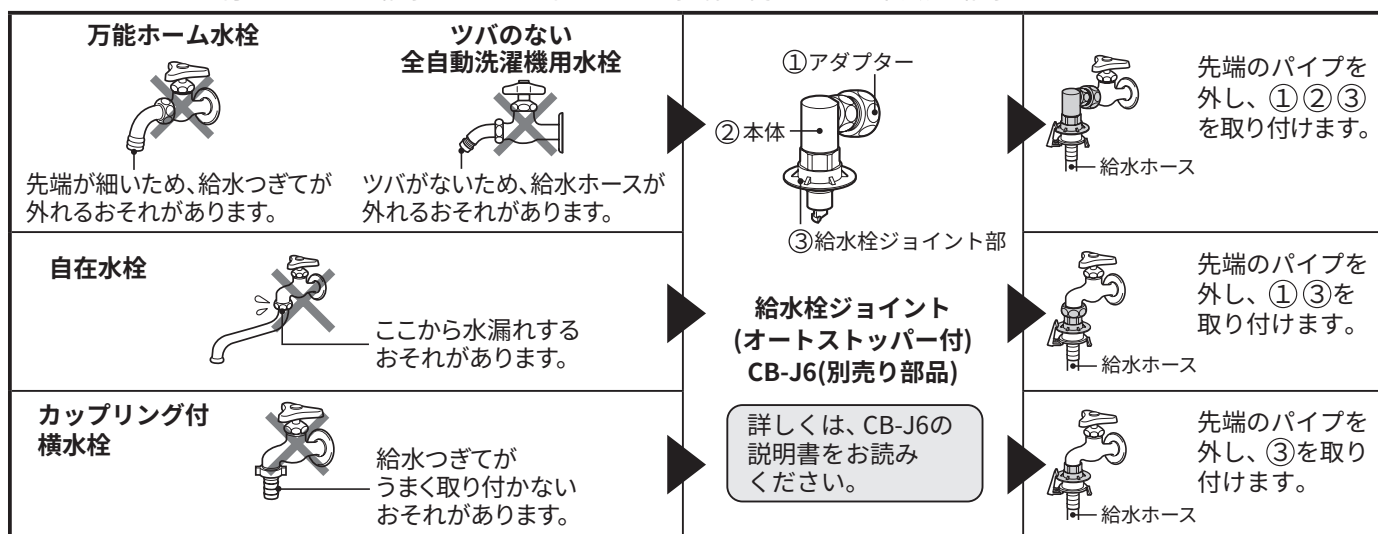
■壁埋め込み水栓の場合

水栓メーカーの取扱説明書に従ってください。
右図のような場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。



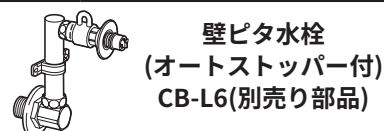
■万能ホーム水栓・ツバのない全自動洗濯機用水栓・自在水栓・カップリング付横水栓の場合

別売り部品の給水栓ジョイント(オートストッパー付)(CB-J6)を使用してください。
オートストッパー付きのため、給水ホースが外れると、水漏れ防止のため自動で給水が止まります。



■水栓の位置が低く、本体の背面に水栓があたる場合

別売り部品の壁ピタ水栓(オートストッパー付)(CB-L6)を使用してください。
水栓を交換する場合は、工が必要です。



ワンタッチつぎての取り付けかた

⚠ 注意



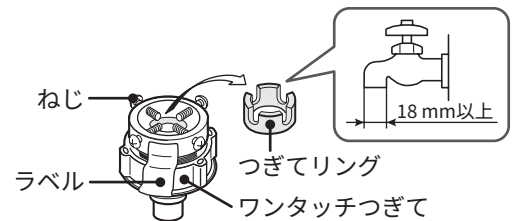
ワンタッチつぎてを使用するときは、つぎて②をしっかりと締め付ける
長期間使用するとねじやワンタッチつぎてが緩み、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
定期的に点検し、緩んでいる場合はさらに締め付けてください。

水栓およびワンタッチつぎては、洗濯機に触れないようにする

- 振動により水漏れの原因になります。
- 長年使用していると経年劣化やさびなどにより、水栓のパッキンや金属部などから水漏れに至るおそれがあります。

1 水栓の直径を確認する

直径が18 mm以上のときは、つぎてリングを外します。

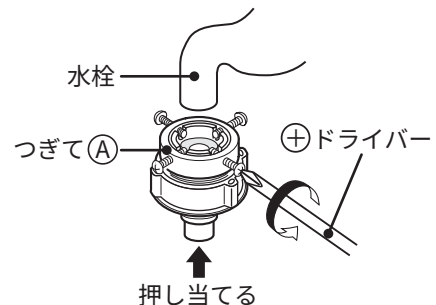


2 つぎて①、②とのすき間が6 mmあることを確認する

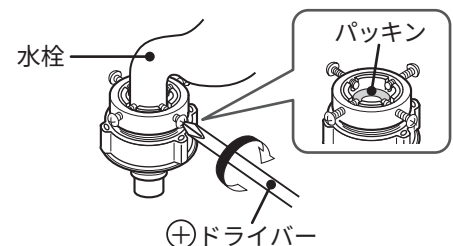
つぎて②を矢印方向に回し、すき間を調節します。



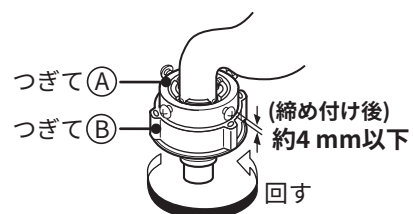
3 つぎて①のねじ4本を水栓の直径まで緩め、水栓の先端に押し当てる



4 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじ4本を均等にしっかりと締め付ける



5 つぎて②を矢印方向に回し、つぎて①と②のすき間を約4 mm以下にする



- 給水ホースの取り付けは、「給水ホースの取り付けかた・外しかた」→(P.17、18)をご覧ください。
- 長年使用するとねじやつぎて①、②が緩み、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
②～⑤の手順に従い、取り付け直してください。
付け直しても水漏れするような場合は、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り替えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

給水ホースの取り付けかた・外しかた

洗濯機側

ユニオンナットの取り付けかた

① ユニオンナットを給水口に取り付ける

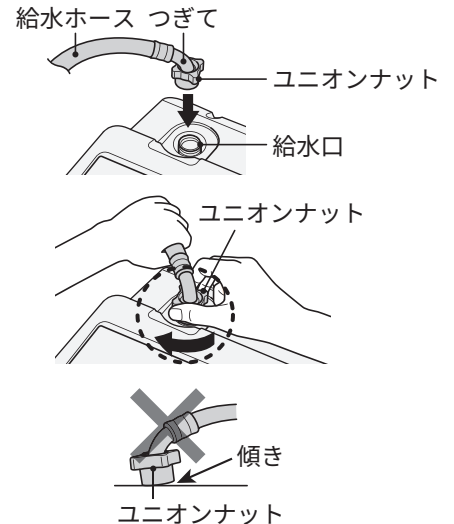
ユニオンナットを給水口に傾きがないよう水平に合わせてください。

② ユニオンナットを矢印方向に回す

給水ホースを片手で押さえ、つぎてが回らないようにしてユニオンナットをガタつきがなくなるまでしっかりと締め付けてください。

③ さらにユニオンナットを約90°回し、増し締めをする

- つぎてを回して追い締めをしないでください。
パッキンのめくれにより、水漏れの原因になります。
- つぎてのぐらつき、ユニオンナットの緩み・傾きがないことを確認してください。



⚠ 注意



給水ホースは付属品の新品を使用する

古い給水ホースを取り付けると水漏れの原因になります。

指示

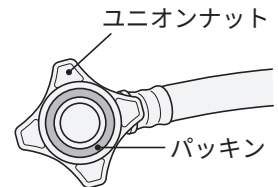
給水ホースと洗濯機の給水口の間に、アダプタ類や中継物を介在させない

給水ホースは洗濯機の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。

ユニオンナット内のパッキンに異物が付着していないこと、パッキンが斜めに取り付けられていないことを確認する

水漏れの原因になります。

給水ホースを長期間使用すると、ユニオンナットが緩む場合があるため、緩みがないことを確認する
水漏れの原因になります。



ユニオンナットの外しかた

給水ホースを水栓側に接続していない場合は、手順⑧のみを行ってください。

① 水栓を閉める

② ① を押して、電源を入れる

電源 切/入

③ 切替 モード/ 時分 時計(長押し) を押して、[洗濯]を選ぶ

切替
モード/ 時分
時計(長押し)

④ ④ の ④ または ④ を押して、 「槽洗浄11時間」コースを選ぶ

コース

※給水ホースの中に残った水がすぐに抜けるためです。

⑤ ⑤ を押して、約10秒間運転する

スタート/一時停止
(長押し)

給水が始まり、給水ホースの中に残った水がドラム内に流れ込みます。

⑥ ⑥ を押して、運転を一時停止する

スタート/一時停止
(決定)

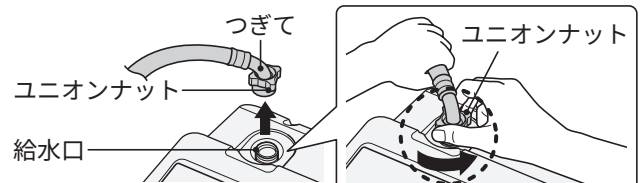
⑦ ⑦ を押して、電源を切る

電源 切/入

⑧ ユニオンナットを矢印方向に回して給水ホースを外す

給水ホースの中に残った水が流れてくる可能性があります。

給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

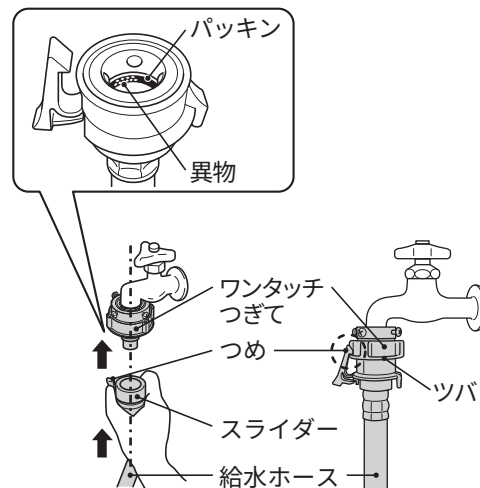


給水ホースの取り付けかた・外しかた(つづき)

水栓側

スライダーの取り付けかた

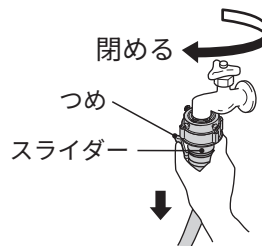
- 1 スライダーを押し下げる
- 2 スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む
- 3 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる
 - 給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバにしっかり掛かっていることを確認してください。
 - 給水ホースを引っ張り、抜けないことを確認してください。
 - 給水ホースをまっすぐ取り付けてください。
斜めに挿入すると給水ホース内部のパッキンが傷つき、水漏れの原因となります。



スライダーの外しかた

給水ホースを洗濯機側に接続していない場合は、手順⑧のみを行ってください。

- 1 水栓を閉める
- 2  を押して、電源を入れる
- 3  を押して、[洗濯]を選ぶ
- 4  の  または  を押して、「槽洗浄11時間」コースを選ぶ
※給水ホースの中に残った水がすぐに抜けるためです。
- 5  を押して、約10秒間運転する
給水が始まり、給水ホースの中に残った水がドラム内に流れ込みます。
- 6  を押して、運転を一時停止する
- 7  を押して、電源を切る
- 8 つめを外して、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す
給水ホースの中に残った水が流れてくる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、そうきんなどで水を受けてください。



給水ホース関連部品

給水ホースを延長するとき

長さ	部品番号
1 m	KW-S451-618
2 m	KW-S451-619
3 m	KW-S451-620

洗濯機と水栓の距離が近いとき

長さ	部品番号
0.5 m	NW-6SD-031

アース線の取り付けかた

⚠ 警告



アース線を取り付ける

アース線を取り付けないと、漏電時、感電することがあります。

アース線
接続

アース工事は、販売店または電気工事店に依頼してください。

⚠ 注意



禁止

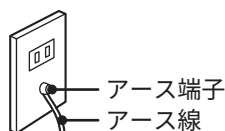
次のようなところには、アース線を接続しない(法令などで禁止)

ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路、
水栓および漏電遮断器を入れた他製品のアース回路

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもおすすめします。
- アース線を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 据え付け場所の変更や転居の際には、アース線の取り付けを行ってください。

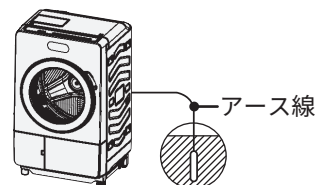
アース端子がある場合

アース線をアース端子に接続してください。



アース端子がない場合

アース工事をしてください。



(電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事を
するよう、法令で定められています)

電源(コンセント)

⚠ 警告



禁止

●電源コードを傷つけない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加重をかけない、挟み込まない

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

●定格15 A以上、交流100 Vのコンセントを単独で使う

ほかの器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。

●電源プラグを根元まで差し込む

●傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みが緩いコンセントを使用しない



別売り部品

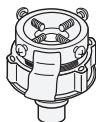
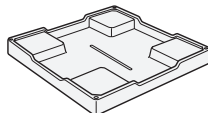
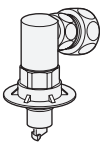
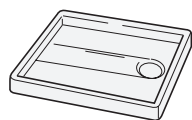
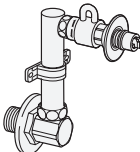
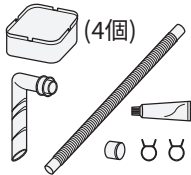
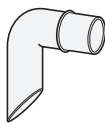
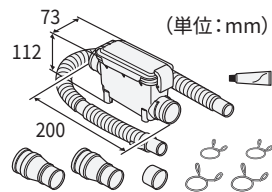
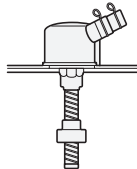
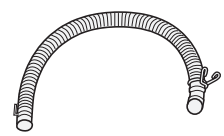
設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

希望小売価格はホームページで確認してください。 <https://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/supply/>

部品の取り付け工事は専門的な知識や技術が必要です。

取り扱いに関しては、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店へご相談ください。

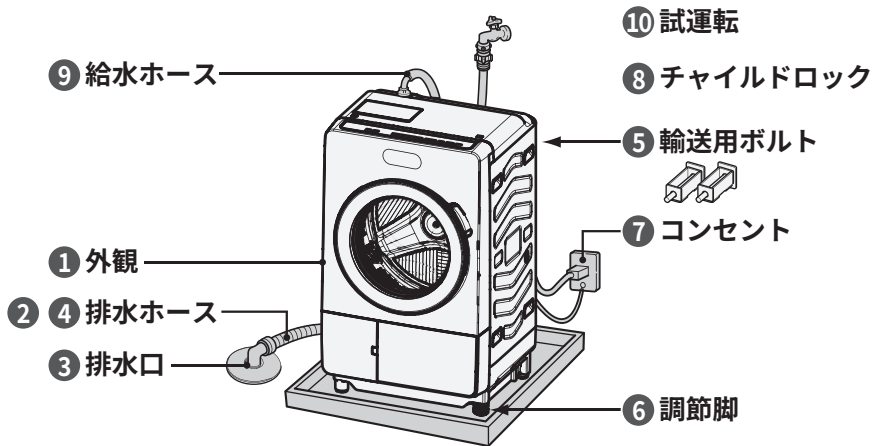


水栓が横水栓・角口水栓のとき ワンタッチつぎて NW-8EX 043 (部品番号 NW-8EX-043) 	床を結露による水滴から守るとき 洗濯機用トレー YT-4 
給水栓ジョイント (オートストッパー付)(CB-J6) 	床を結露による水滴から守るとき 洗濯機用防水パン TP-780 工事が必要です。 外形寸法：幅780×奥行き640×高さ63 mm 専用部品が必要な場合があります。 
水栓の位置が低く、洗濯機の背面に 水栓があたるとき 壁ピタ水栓(オートストッパー付) CB-L6 	据付脚GO-BD2)  (4個)
排水口や排水トラップが洗濯機の 真下にあるとき 直下排水キット HO-BD5  (4個)	高さ調整して洗濯機のがたつきが ないようにするとき 脚キャップ BD-V2000 075 (部品番号 BD-V2000-075) 高さ3 mm×2個入り、 高さ6 mm×2個入りと両面テープ×2個入り 
排水口や排水トラップが洗濯機の 真下にあるとき 直下排水キット (直下排水L形パイプ) HO-P10 	排水口が糸くずなどで 詰まりやすくなったとき 糸くずボックス WLB-4  (単位: mm)
排水口からの逆流やニオイを防ぐとき 洗濯機用排水トラップ YT-T1 工事が 必要です。 	排水ホースを延長したいとき 延長用排水ホース(約80 cm) (部品番号 KW-50K1-023) 

据付チェックシート

項目に従ってチェックをお願いします。(□：チェック欄)

チェックポイント



1 外観の確認

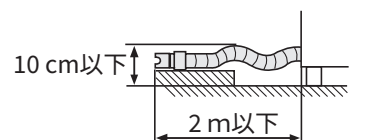
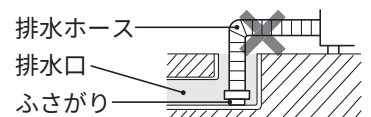
- ☐ 洗濯機表面にキズや凹みはありませんか？
- ☐ 洗剤ケースやふた、液体洗剤・柔軟剤タンク、糸くずフィルターは、正しく取り付けられていますか？

2 排水ホースの付け替え確認

- ☐ 排水ホースはホース引き出し口に正しく取り付けられていますか？
- ☐ 排水ホースはホースフックで溝に固定されていますか？
- ☐ 排水ホースは内部でねじれていませんか？
- ☐ 排水ホースは洗濯機と防水パンの間などでつぶれていませんか？

3 排水ホースの排水口などへの設置確認

- ☐ 排水口またはエルボ、排水トラップにしっかり取り付けられていますか？
- ☐ 排水ホースの先端にホースピースがついていますか？
- ☐ 排水ホースが折れ曲がっていませんか？
- ☐ 排水ホースの先端がふさがっていませんか？
- ☐ 排水ホースの先端が、水の力や振動で抜けていませんか？
- ☐ 排水ホースの高さは10 cm以下、全長は2 m以下になっていますか？



(排水ホースが敷居をまたいで持ち上がり、高さ10 cmを超えると、排水ホース内部に糸くずなどが詰まりやすくなります)

排水トラップを設置している場合、お客様にトラップ内を定期的にお手入れするようおすすめしてください。
(糸くずなどがたまると、排水不良や水漏れ、ニオイ、乾燥時間が長くなる原因になります)

据付チェックシート(つづき)

4 排水ホース延長時の確認

☐ 排水ホースの全長は5 m以下になっていますか？

5 輸送用ボルトの取り外し確認

☐ 洗濯機背面に取り付けられている輸送用ボルト(2本)は外しましたか？

☐ 輸送用ボルトを外したあとの穴に、カバーは取り付けられていますか？

6 洗濯機のカタつき確認

☐ 天面の対角コーナーを交互に押して、カタつきがないことを確認しましたか？
カタつく場合は足の高さを調整してください。

7 電源(コンセント)の確認

☐ 定格15 A以上・交流100 Vのコンセントを単独で使用していますか？

(ほかの器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火、またはブレーカーが作動することがあります)

☐ アース線は取り付けましたか？

8 チャイルドロックの設定確認

☐ 子どものいるお客様には、チャイルドロック機能の使いかたを説明しましたか？

チャイルドロックについて

子どもの事故を防ぐため、運転終了後や電源を切った状態でもドアが開かないようにして、子どもがドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。

チャイルドロックの設定方法

設定するとき

- 1 ドアを閉め  を押して、電源を入れる
- 2  を、「ピッ」と鳴るまで3秒以上押す
チャイルドロックが設定され、
ドアが開かなくなります。

表示例



が点灯

解除するとき

- 1  を押して、電源を入れる
- 2  を、「ピー」と鳴るまで3秒以上押す
チャイルドロックが解除され、
ドアが開くようになります。

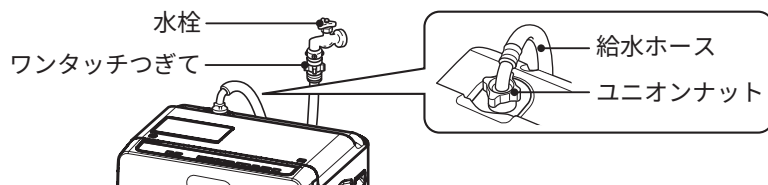
表示例



が消灯

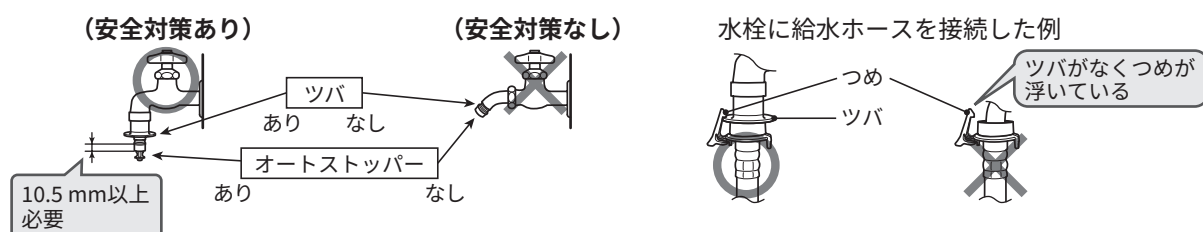
チャイルドロックが設定されていると、運転が終了してもドアは開けられません。
ドアを開けるには、電源を入れて、チャイルドロックを解除してください。

9 給水ホースの取り付け確認



- ☐ 水栓の先端にさびや傷、汚れはありませんか？
(さびや傷がある水栓を使用すると水漏れの原因になります。新品の水栓に取り替えてください)

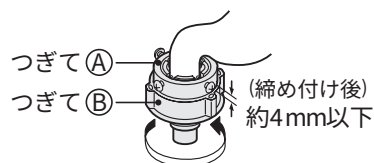
- ☐ 洗濯機用オートストッパー付水栓を使用していますか？
一般社団法人 日本電機工業会規格(JEM1206)に準拠した水栓を使用してください。
(オートストッパー付きでツバがあり、先端の寸法が10.5 mm以上あれば問題ありません)



- ☐ 横水栓・角口水栓の場合は、ワンタッチつぎては取り付けられていますか？

- ☐ ワンタッチつぎてを使用している場合は、
つぎて②はしっかり締め付けられていますか？

- ☐ 給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバに
しっかり掛かっていますか？



- ☐ ユニオンナットをしっかり締め付けていますか？
ユニオンナットを給水口に傾きがないよう水平に合わせてユニオンナットを回してください。
さらに約90°回すとしっかり締め付けられます。
(つぎてを回して追い締めをしない)

- ☐ 水栓およびワンタッチつぎては、洗濯機に触れていませんか？

- ☐ 給水ホースを洗濯給湯システムの水栓につないでいませんか？
(給湯器とつながない)

- ☐ 給水ホースを引っ張り、抜けないことを確認しましたか？

- ☐ 水栓を開いたとき、ワンタッチつぎておよびユニオンナットからの水漏れはありませんか？
(水栓を開いて確認する)

据付チェックシート(つづき)

10 試運転の確認

- ☐ 設置後はドラム内に何も入れず、下記手順に従って試運転を行ってください。
異常音やホース接続部からの水漏れ、排水ホース先端が排水口から外れていないことを確認してください。

- 1  を押して、電源を入れる
電源 切/入
- 2  と  を同時に3秒以上押す
脱水 (明るさ(長押し)) 予約 (予約確認(長押し))
(表示部に「777」が表示されます)
- 3  を押して、水栓をゆっくりと開ける
スタート/一時停止 (3秒)

運転が始まり、約6分後に終了のメロディーが鳴り、自動で電源が切れます。

⚠ 注意



水栓はゆっくりと開ける

指示

給水ホース、水道配管の圧縮された空気圧により洗濯機が破損し、水漏れやけがをすることがあります。

洗濯機据え付け後や移設後など、水栓接続を変えたあとは、水栓を開いて水漏れがないことを確認する

接続部の緩み、パッキンの経年劣化や金属部のさびなどによる水漏れのおそれがあります。

運転行程	時間	確認のポイント
① 洗剂量計測 ↓	約20秒	・ 洗剂量表示(6秒間表示)が出るか
② 給水 ↓	約60秒	・ 給水されているか ・ 給水ホースなど接続部から水漏れがないか
③ 排水 ↓	約20秒	・ きちんと排水されているか ・ 排水ホースなど接続部から水漏れがないか
④ 乾燥	約200秒	・ 送風音がするか ・ 異常音がないか ・ 周囲の配管から、空気や湿気が漏れていないか

※時間は、水道水圧や排水状態により変動します。

- ☐ 試運転終了後に、給水ホース接続部や洗濯機から水漏れがなく、ドアのまわりや床がぬれていないことを確認してください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。